

平成28年11月9日

氷見市長 本川祐治郎 様

速川地区自治振興委員会
委員長 河上昌俊



特定非営利活動法人速川活性化協議会
理事長 山崎勇二



定住者受入モデル地域トータルサポート事業に関する要望書

氷見市ご当局には、日頃より速川地区の地域振興に格段のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、速川地区では、平成26年度から地域の活性化事業を取り組み、サツマイモ生産、焼き芋、干し芋、芋焼酎等の加工販売や、速川流食文化の発信等に努めてきました。

また、平成27年度には富山県から氷見市定住者受入モデル地域の指定を受け、事業推進に向け、先進地の調査やホームページの作成等を行い、平成28年度においては、定住促進計画の策定等を進めております。

今後は、定住・半定住受入れ事業の促進や、交流人口の増加を図るためにも、農家レストラン(カフェ)や農産物加工場、ゲストハウス等の包括的な拠点施設が必要であります。

つきましては、平成29年度に富山県の補助を受けて、かかる拠点施設の整備(事業費2,000万円、知事特任事業)に着手いたしたいと考えており、氷見市におきましても、本事業が富山県において採択されるよう是非ともご支援を賜りたく、併せて当初予算において、定住者受入モデル地域トータルサポート事業の予算化にご配慮を賜りますよう要望します。

